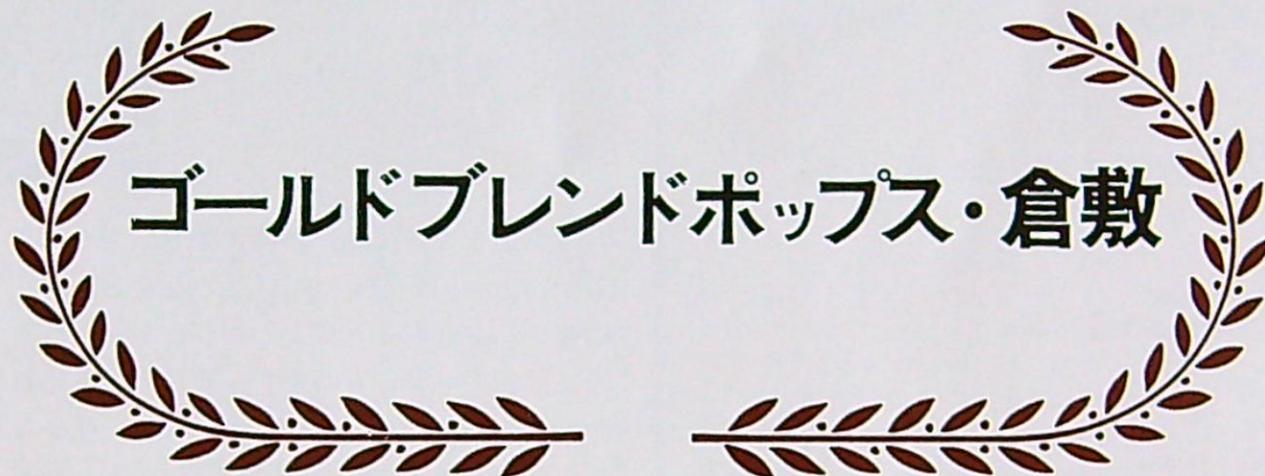


ゴールドブレンドコンサート

倉敷



ゴールドブレンドポップス・倉敷

日時：11月3日(金)

昼の部 2:30 夜の部 6:00

会場：倉敷市民会館

放送日：11月11日(土) 16:00~16:55

主催：RSK山陽放送

提供：ネスル日本株式会社

後援：山陽新聞社

出演者

石丸 寛 (音楽監督・指揮)

青島(チンタオ)に生る。昭和16年に文化学院大学部芸術科に入学し、美術を村井正誠、脇田和、今泉篤男に師事。一方で管弦楽法と指揮法を山田一雄に師事する。戦後、九州交響楽団を創立して初代常任指揮者となる。昭和29年、日比谷公会堂において東京交響楽団を指揮して楽壇にデビュー。以後、N響、東フィル、読響、日フィル等のオーケストラを指揮。この間、青少年のための音楽鑑賞と地方の音楽文化育成に力を注いでいる。著書に「それゆけ！オーケストラ」(音楽之友社)がある。

音楽監督・指揮：石丸寛

ゲスト：雪村いづみ

猪俣猛クワルテット

オーケストラ：RSKゴールドブレンドオーケストラ

合唱団：RSKゴールドブレンド合唱団

企画原案：石丸寛

企画構成：森千二

制作：RSK山陽放送

制作協力：(株)1002

雪村いづみ

昭和28年4月、日本ビクターより「思い出のワルツ」でデビュー、レコード界に新風を吹きこむ。以後「遙かなる山の呼び声」「オーマイパパ」「青いカナリア」などヒットをとばし、ショー、ステージに大活躍をつづけている。各種の賞も多数受賞している。

猪俣 猛クワルテット

(ドラムス) 猪俣 猛

(ギター) 田村洋一

(ベース) 柴田恒夫

(ピアノ) 江草啓介

プログラム

〔第I部〕

- 1) ウェストサイド物語・序曲 〈映画「ウェストサイド物語」より〉
レオナルド・バーンスタイン作曲 モーリス・ベレス編曲
- 2) ピープル 〈映画「ファニー・ガール」より〉
ポップ・メリル作詞 ジュール・スタイン作曲 前田憲男編曲
- 3) フィーリング
モーリス・アルパート作詞・作曲 前田憲男編曲
- 4) 愛のテーマ 〈映画「スター誕生」より〉
バーブラ・ストライザンド作詞 ポール・ウィリアムス作曲 前田憲男編曲
- 5) ロッキーのテーマ 〈映画「ロッキー」より〉
B.コンティ作曲 石丸寛編曲
- 6) マルセリーノの歌 〈映画「汚れなき悪戯」より〉
P.ソノザバル/J.シルヴァ作詞 (相田裕美訳詞) P.ソノザバル作曲 石丸寛編曲
- 7) チキ・チキ・バン・バン 〈映画「チキ・チキ・バン・バン」より〉
リチャード・シャーマン作詞 (岩谷時子訳詞) ロバート・シャーマン作曲 石丸寛編曲

〔第II部〕

- 8) スター・ウォーズのテーマ 〈映画「スター・ウォーズ」より〉
ジョン・ウィリアムズ作曲 新実徳英編曲
- 9) 〈メドレー〉
 - アラモ 〈映画「アラモ」より〉
ポール・フランシス・ウェブスター作詞 デイミトリー・ティオムキン作曲 石丸寛編曲
 - O.K.牧場の決闘 〈映画「OK牧場の決闘」より〉
ネッド・ワシントン作詞 デイミトリー・ティオムキン作曲 石丸寛編曲
- 10) 80日間世界一周 〈映画「80日間世界一周」より〉
ハロルド・アダムソン作詞 ヴィクター・ヤング作曲 石丸寛編曲
- 11) 史上最大の作戦 〈映画「史上最大の作戦」より〉
ポール・アンカ作詞・作曲 石丸寛編曲
- 12) スティン・ア・ライブ 〈映画「サタディナイト・フィーバー」より〉
ビージェズ作曲 石丸寛編曲
- 13) 私はイエスがわからない 〈映画「ジーザス・クライスト——スーパースター」より〉
ティム・ライス作詞 アンドリュー・ロイド・ウェバー作曲
- 14) マイ・ウェイ 〈映画「マイ・ウェイ」より〉
ジル・チポール/ポール・アンカ作詞 J.ルーヴォ/C.フランソワ作曲

映画音楽とわたし

雪村いづみ



ドラマのうつりかわりに胸をうたれながら、また、ロマンチックな場面では主人公になって陶酔し、アクション場面には興

歌手としての私は、映画音楽というものがなかったら、存在しつづけていなかったのではないかと思うことがよくあります。というのは、私のレコードの中で一番たくさん売れたのが、あの「シェーン」のテーマ「遙かなる山の呼び声」ですし、このほかにもレコーディングしたたくさんの映画主題曲は、今なお私の主要なレパートリーになっているからです。

そして、唄うたびに驚かされるのは、「映画主題曲に、なんといい曲が多いことか!」ということです。

いま私は、なつかしい主題曲の名曲集——メドレーを唄っていますが、20曲もつなげたメドレーでも1集だけでは足りず、次の第2集メドレーにとりかかっています。これは、当分の間、何集もかかることでしょう。唄っているうちに、あれもいい!、これも入れたい!、これははずせない!……という具合で、限りがありません。

私は、昔から映画が大好きでしたので、よく見ました。どんなにTVにおされたといってもやっぱり映画館の暗い中で、大きなスクリーンで見るのが一番です。そして映画音楽のすばらしさは、ただ音楽を聴くというのと違って、目で見て、全身で味わえるということでしょう。

奮しながら……そういう中で味わう音楽ですから、その感激も、心へのきざまれかたも、一層深くなるのではないのでしょうか。

映画のもつ魅力は素晴らしいものです。私はいつまでたってもやっぱり映画党です!映画館党です!

創りごととわかっていても、やっぱり泣いてしまうんです。俳優さんとわかっていてもやっぱり同情したり、にくんだりするんです。トリックとわかっていても、心臓がとまりそうになるほどびっくりするんです。だから映画が好きなんです。ほんとうに、そうさせてくれるから……。

それほど素晴らしい映画ですが、あるものはストーリーさえも忘れてしまっています。ほんの一場面か二場面しか覚えていないことがよくあります。でも、ヒットしたテーマ曲だけは、いつまでも忘れないものです。なんという不思議でしょう。テーマ曲の中に、その映画の生命が入っているかのようです。

人びとの心にいつまでも残る名曲、名場面——ずい分ありますよ——。私はこのった人生を映画主題曲だけしか唄わないことに決めても惜しくないような気持です。そのくらい、映画と映画音楽が好きです。

今日はまた、すてきなオーケストラで、好きな曲をいっぱい唄える!ととっても幸せです。

ゴールドブレンドコンサートニュース

《300名に及ぶ合唱団——倉敷初のコンサート》

ゴールドブレンド・コンサートは今年も全国10都市で開催されますが、その第8回目がこの倉敷です。このコンサートは今年で6年目を迎えましたが、倉敷での開催は初めてです。

*

——多彩なオーケストラ参加者——

オーケストラは、倉敷、岡山など近郊の愛好者の方がたで編成されていますがその中心になるのが倉敷室内管弦楽団です。この楽団は49年12月に結成されましたが、文化都市倉敷市にふさわしく、バロック音楽の演奏を主とするユニークな楽団です。構成メンバーは会社員、主婦、学生と多彩。アマチュアながら発足以来メキメキと実力をつけ、今では県下を代表する楽団に成長しています。今回は、日頃の演奏曲目とはガラリと趣きを変えてポップスに挑みます。ご期待下さい。

——コーラスに全合唱団が参加——

倉敷で初めての試みとあって、コーラスには倉敷市合唱連盟の各合唱団が全員参加できるように企画されました。そのため、混声、児童、男声、女声とにぎやかな顔ぶれになりましたが、総勢300名

にも及ぶ合唱団の迫力は満点です。コーラス、オーケストラとも多くの方がたにご指導いただきましたが、どんな素晴らしいハーモニーがでるか楽しみです。

——がんばるママさんコーラス——

合唱に参加する「旭化成シルバーコーラス」「コスモスコーラス」「コールピクルス」はいずれもママさんコーラス。ゴールドブレンド・コンサートにママさんコーラスが参加するのは初めてのことです。「コスモスコーラス」は結成10年のベテランで団員は約60名。一方の「コールピクルス」は結成1年半と若い合唱団ですが、まとまりと積極さが身上です。

*

次回「札幌」の準備すすむ

次回のゴールドブレンド・コンサートは11月25日に札幌・厚生年金会館で開催されます。テーマは「ディスカバー・チャイコフスキー」で、イタリア綺想曲や交響曲第5番ホ短調OP.64などが演奏されます。札幌でのゴールドブレンド・コンサートは4年ぶり、中心となる札幌交響楽団をはじめ、関係者一同、大いに張り切っています。

ゴールドブレンドが新しくなりました

●ひきたての味と香りがひときわおいしくなりました。

選びぬかれた良質のコーヒー豆をブレンドし、さらに最新のフリーズドライ製法で、ていねいに、ていねいに仕上げました。

●ビン、ラベルのデザインも一新。

ビンは持ちやすい角型の斬新なデザインです。ラベルもモダンな雰囲気を取り込み、一段と高級感あふれるものとなりました。

●おいしさを逃がさない新しいフタ。

フタはワンタッチで開閉自在。とくに密閉性にすぐれていますので、ひきたてのコーヒーの味と香りを逃がしません。

“赤ラベル”のCMに藤原真理さん

女流音楽家シリーズでおなじみのゴールドブレンド赤ラベル。9月からはチェリストの藤原真理さんが登場しています。中村絃子にはじまり、佐藤陽子、篠崎史子…と続くこのシリーズは、ゴールドブレンド同様、息の長いCMになりそうです。

「ニド」新デザインで登場

「牧場の新鮮な牛乳からつくられた高品質のクリーム・パウダー」として、

ご愛顧いただいていた「ニド」は、この5月からよりいっそう洗練されたデザインで登場しましたが、コーヒーにクリーミーなおいしさを与える、と好評です。今後ともどうぞよろしく。

大成功——高松のコンサート

高松2度目のコンサートは9月30日に高松市民会館で行なわれましたが、地元の演奏家たちの熱意が伝わり大成功に終わりました。語り手として出演されていた友竹正則氏もベテランらしいユーモアにあふれた語り口で満員の聴衆を魅了。アンコールではリクエストにこたえて中国地方の子守歌をうたい、大喝采をうけました。若いファンも多く、楽しいコンサートでした。

市民に定着——長崎のコンサート

9月2日に長崎市で行われたコンサートは、今年で連続5年目。ゲストに弘中孝さんを迎えベートーヴェンの「ピアノ・ソナタ」などが演奏されましたが、立見さえギッシリになるほどの超満員。5年連続出演の13名の方がたは記念品をおくられ表彰されました。この5年間の積みあげで、9月のゴールドブレンド・コンサートは市民の間に定着したようです。

Handwritten musical score on aged paper, featuring multiple staves with notes, rests, and dynamic markings such as *p*, *cresc.*, and *decresc.*. The score is partially obscured by a central black and red graphic overlay.

GOLD BLEND

Concert
1978

ゴールドブレンドコンサート



町の文化はあなたの手で!

ゴールドフレンド・コンサートは6年目を迎えました。中央にだけ集中しがちな音楽

文化を、私たち自身の手で各地にひろげ、どんな町にも音楽の緑をより濃いものにしたというねがいから、このコンサートは続けられています。もともと音楽そのものには

中央も地方もないはずで、各地の専門家とアマチュアが手をつないで演奏と取組んでゆけば、どんな地域にも良い音楽、良いオーケストラ、良いコーラスは育つと私は信じてい

ます。市民の皆さん、あなたたちの町のオーケストラに、コーラスに、どうぞ暖かい拍手を!

指揮者

研 亮



'78ゴールドブレンドコンサート開催予定

青森市(4月) 新潟市(5月) 松江市(6月) 甲府市(7月) 那覇市(8月)
長崎市(9月) 高松市(9月) 倉敷市(11月) 札幌市(11月) 盛岡市(12月)

ゴールドブレンドコンサート

●全国54都市●観客総数

ゴールドブレンド・コンサートは、多数の方々がたのしみと情熱に支えられて6年目を迎えました。過去5年間の出演者は1万3千人に近く、観客総数も15万人以上に達しました。



1973

10都市
●23,772人 ■2,955人

福岡市(4月)	●2,750人 ■275人	新潟市(9月)	●2,450人 ■302人
札幌市(5月)	●2,158人 ■400人	静岡市(10月)	●3,586人 ■354人
松山市(7月)	●2,562人 ■330人	金沢市(10月)	●1,844人 ■215人
広島市(7月)	●1,854人 ■270人	長野市(11月)	●2,195人 ■210人
熊本市(8月)	●2,550人 ■289人	仙台市(11月)	●1,823人 ■310人

1974

14都市
●37,304人 ■3,400人

山形市(4月)	●1,977人 ■444人	長崎市(8月)	●3,015人 ■233人
長野市(5月)	●3,300人 ■230人	広島市(9月)	●3,015人 ■261人
高知市(5月)	●1,760人 ■296人	金沢市(9月)	●1,998人 ■230人
岡山市(6月)	●2,800人 ■499人	熊本市(9月)	●3,042人 ■93人
札幌市(6月)	●2,408人 ■233人	福岡市(10月)	●2,293人 ■91人
仙台市(7月)	●2,670人 ■270人	新潟市(11月)	●3,213人 ■87人
松山市(7月)	●3,362人 ■327人	清水市(12月)	●2,451人 ■106人

1975

11都市
●30,442人 ■2,641人

長野市(5月)	●2,371人 ■243人	熊本市(8月)	●2,919人 ■87人
松江市(6月)	●2,800人 ■280人	長崎市(9月)	●3,560人 ■81人
岡山市(7月)	●2,820人 ■130人	松山市(9月)	●3,192人 ■358人
仙台市(7月)	●3,365人 ■236人	新潟市(10月)	●3,038人 ■87人
山形市(7月)	●1,709人 ■516人	鹿児島市(12月)	●3,101人 ■360人
福島市(7月)	●1,567人 ■263人		

1976

9都市
●29,984人 ■2,028人

金沢市(5月)	●2,790人 ■92人	松江市(12月)	●2,036人 ■111人
福島市(7月)	●3,909人 ■296人	新潟市(12月)	●3,930人 ■280人
長野市(7月)	●3,138人 ■223人	山形市(12月)	●2,152人 ■434人
長崎市(9月)	●4,150人 ■102人	鹿児島市(12月)	●3,318人 ■255人
広島市(9月)	●4,561人 ■235人		

1977

10都市
●30,881人 ■1,689人

長岡市(5月)	●2,032人 ■169人	長崎市(9月)	●4,800人 ■93人
松江市(6月)	●2,835人 ■65人	甲府市(10月)	●2,366人 ■346人
福島市(7月)	●5,200人 ■106人	那覇市(10月)	●3,541人 ■205人
熊本市(7月)	●2,442人 ■85人	防府市(12月)	●2,455人 ■68人
高松市(7月)	●2,303人 ■281人	高知市(12月)	●2,907人 ■271人

●観客数 ■出演者数

は6年目を迎えました。

●出演者総数12,713人

それ以外にも、各地の放送局によるテレビ放映を通じてこのコンサートを楽しまれた方は、ほう大な数にのぼります。今年も全国10都市での開催が予定されています。



全国から大きな反響が寄せられました。

■心の交流を感じました■

これだけ舞台と聴衆が熱気を帯び、心の交流を感じさせてくれたコンサートは初めてでした。(那覇市・島袋弘さん)

■わかりやすい解説■

石丸先生の解説はわかりやすく、初心者でも理解できるので親近感がわきました。(徳山市・山本紀さん)

■練習の往復に4時間■

合唱の練習のため4時間もかけて往復しましたが、お父さんのような年齢の人、弟や妹のような児童合唱団の子供たちと一緒に練習はとても楽しかった。(都留市・宇野真由美さん)

■あふれた感動の涙■

ぼくはチェロで参加しましたが、演奏が終わると同時に、自然と感動の涙があふれてきました。(高知市・石原秀平さん)

■あの江藤先生と同じ舞台で!■

江藤俊哉先生と一緒に舞台に立てるなんて私にとって年間最大の出来事でした。(福島市・武藤美智子さん)

■舞台でみつけた知人の顔■

時どき街で見かける人が、ステージに並びすばらしい演奏を聞かせてくれるので、時間のたつのを忘れてしまいました。(松江市・西田利治さん)

■今度は私も歌ってみたい■

ステージで演奏している人たちの楽しそうな顔、顔、顔……今度は私もぜひ歌ってみたい……家路につきながら図々しくもそう思ったものでした。(高松市・安田千里さん)

■開演を待つ長い列■

開演一時間半前に行ったのにすごい列。その人気に充分応えてくれるコンサートでした。(長崎市・富川桂子さん)

■小さな子供がみごとな演奏■

バイオリンの大きさとそれほど変わらない小さな子供が、みごとな演奏! 感激はひとしおでした。(玉名市・松山哲夫さん)

■われらのコンサート、万歳!■

地方の音楽文化育成にとって、このコンサートの果たす役割は大きい。「ゴールドフレンド・コンサート」万歳!(長岡市・鈴木奥三郎さん)

: 幼児と音楽教育 :

子供の身近に音楽を

ハーピスト
篠崎史子



: 音楽の楽しみ :

「セロ弾きのゴーシュ」に学ぶ

チェリスト
藤原真理

歴史は短いながら、今日クラシック音楽の素地が育まれつつあるわが国において、幼時の頃の音楽教育は絶対に必要なものと考えられているようです。

たしかに小さな時から音楽に慣れ親しませることは、子供の才能をいち早く見出し、豊かに育てあげるために重要なことといえます。だからといって、音楽教育などと大げさに構えることなく、もっと自然な形で音楽に接することのできる場を作ってあげたいものです。

何もわからずに生まれてきた子供に、まず一番に影響を与えるのはほかならぬ親ですから、その責任も重いものです。親は間違った教育をしないように、十分に注意をしなければなりません。まわりの子供に比べて音楽の才能がないのではないかと気にしたり、子供の気持ちを無視して音楽教育を強要することよりも、むしろ子供の個性を引き出しながら、じっくりと音楽の楽しさを身につけさせることが大切です。

しかし、とても恵まれた環境に育ち、幼時よりきちんとした教育を受け、なおかつ本人が音楽なり楽器なりが好きであっても、なかなか一人前

の演奏家になれない場合があります。それとは反対に、十代に入ってから自発的に音楽を始めて、すばらしい演奏家になれる才能を持った人もいます。また親に無理強いされていややお稽古に通い、後に感謝している演奏家もいます。

ともかく、子供は身近に音楽があれば自然とその中に入って行くのではないのでしょうか。親が音楽を愛することの大切さ、楽器を奏でることのすばらしさを、暖かなところをもって教え導くことにより、その子供も音楽を愛し、いつしか楽器を奏でるようになるでしょう。

私にも去年の11月末に生まれてきた子供がいます。彼女と一緒に、私ももう一度勉強しなおしてみたい気がしています。



私が物心ついた頃にはもうすでにピアノとチェロが家にありました。毎日、父に命じられるままにブーブーと変な音を出していたのですが、その頃は練習がすめば本を読んだり、人形を作ったり、猫のニーコと好きなだけ遊べるのであとを楽しくにおとなしくチェロを弾いていたものでした。

でもラジオから流れる美しいチェロの曲を耳にしても、自分が持っているあの茶色の大きな楽器で弾かれているとは信じられませんでした。

そのチェロと音楽との結びつきを知ったのは、宮沢賢治の「セロ弾きのゴーシュ」を読んだ時でした。粗末な箱のようなチェロを弾き、楽手仲間のうちで一番下手だといわれるゴーシュ。その彼が、楽長に注意された箇所を毎晩おそくまでゴゴゴと練習していると、三毛猫やカッコウ、狸

の子、さらには病気の子を治してくれという野ネズミまでが彼の家を訪れます。チェロの音で体中の血のめぐりが良くなるというわけです。そしてある晩、ゴーシュは演奏会でアンコールを弾くはめになりました。そして彼は三毛猫がせつなげにパチパチ体中から火花を出した「印度の虎狩り」を弾きます。曲が終わると楽長をはじめ仲間も皆ゴーシュを誉めたたえます。仲間うちで一番下手といわれ、楽長にいじめられてばかりいたゴーシュが、粗末なチェロで人の心を動かす演奏が出来たのです。

私はその本を読んで初めてチェリストになりたいと思いました。

あれから20年……。私の練習部屋の外には泰山木が植わっていて、朝には野鳩が来てチェロの音に小首をかしげ、夜になると空の風がときたまゴォーッと響きながら仙川の町を渡ってゆきます。そんな夜には今はなくなったニーコのことを思い出しながら、私もいつか誰かの体から火花がパチパチ出るような演奏をしたい、と強く願っています。あの「セロ弾きのゴーシュ」のように。

ゴールドブレンド*が奏でるコーヒーの傑作。

Café Royal

カフェ・ロワイヤル

豪華さを楽しむコーヒー

かすかな青い炎をあげて燃えるブランデーが、レモンの皮を伝ってカップに滴ります。ふくいくたる香りを放つブランデーとさわやかなレモンの香り一つになって、香り高いコーヒーに注ぎこまれる瞬間、おいしさのドラマが始まります。

〈用意するもの〉

デミタス・カップ
NESCAFÉ ゴールドブレンド 小さじ1
ブランデー 大さじ1
レモンの皮 1/2コ
角砂糖 1コ ・熱湯

〈つくり方〉

- ①あたためたカップにゴールドブレンドを入れ、熱湯を加えてホットコーヒーをつくります。
- ②スプーンにのせた角砂糖にブランデーを注ぎ火をつけます。そのブランデーをらせん状にむいたレモンの皮に伝わせ、カップに注ぎこみます。

Café Cappuccino

カフェ・カプチーノ

ゆたかな香りを楽しむコーヒー

シナモン、オレンジの香りにコーヒーの香りかみごとにマッチした、エキゾチックで香り高いコーヒーです。生クリームを加えて、まろやかさをだします。

〈用意するもの〉

デミタス・カップ
NESCAFÉ ゴールドブレンド 小さじ2
シナモン・スティック
シナモン・パウダー
オレンジの皮のすりおろし
ホイップド・クリーム
砂糖 小さじ1 ・熱湯

〈つくり方〉

- ①カップにゴールドブレンドと砂糖を入れ、熱湯を注ぎます。
- ②ホイップド・クリームを浮かべ、シナモン・パウダーをふります。好みによりオレンジをふりかけます。
- ③シナモン・スティックを添えて、スプーンがわりにませ、まろやかな香りを楽しみます。

Irish Coffee

アイリッシュ・コーヒー

心身ともにあたたまるコーヒー

アイリッシュ・ウイスキーを加えた、強烈な味わいのコーヒー。冬の寒さのきびしい夜などには格別です。生クリームを浮かべて、熱いコーヒーのおいしさとウイスキーの香りをサワーグラスの中にとじこめ、じっくりと味わいます。

〈用意するもの〉

サワーグラス
NESCAFÉ ゴールドブレンド 小さじ1

アイリッシュ・ウイスキー 30cc
ホイップド・クリーム 大さじ2
グラニュー糖 大さじ1 ・熱湯

〈つくり方〉

- ①サワーグラスにゴールドブレンドと熱湯を入れ、さらに砂糖を加えて混ぜます。
- ②あたためたウイスキーを注ぎ、ややかためにホイップした生クリームをたっぷり浮かべ、ませないでいただきます。

Vienna Coffee

ウイナー・コーヒー

歴史を誇る典雅なコーヒー

熱いコーヒーに生クリームをたっぷり浮かべ、コーヒーの味と香りをとじこめます。最初に冷たい生クリームをふくむと、つづいて熱いコクのあるコーヒーの苦味と香りが…。生クリームを添えることで、コーヒー本来の味と香りが、より際立って賞味できます。

〈用意するもの〉

広口大型のコーヒーカップ
NESCAFÉ ゴールドブレンド 小さじ2
ホイップド・クリーム 大さじ3
砂糖 小さじ2 ・熱湯

〈つくり方〉

- ①あたためたカップにゴールドブレンドと砂糖を入れ、熱湯を加えます。
- ②やわらかめにホイップした生クリームをたっぷり浮かべ、かきませないでいただきます。

Café au Lait

カフェ・オ・レ

さわやかな朝にふさわしいコーヒー

熱いコーヒーとミルクがゆたかにとけあった口あたりのやわらかな味わいは、家族そろっての朝の食卓にぴったり。ミルクのまろやかな甘さと、コーヒー特有の香ばしさが楽しめます。

〈用意するもの〉

大型のコーヒーカップ
NESCAFÉ ゴールドブレンド 小さじ2
ミルク
砂糖 小さじ2 ・熱湯

〈つくり方〉

- ①カップに砂糖を入れます。
- ②ホットコーヒーとあたためたミルクを、同時に同量をカップに注ぎます。



挽きたての味と香りが生きている
ゴールドブレンドならではの、
すてきなコーヒーの飲み方です。
いちど、お試しください。

◆
お湯を注いだ瞬間
よみがえる挽きたての味と香り。
フリーズドライ製法から生まれた
ネスカフェ・ゴールドブレンド。

ひ
挽きたての味と香り

ゴールドブレンド*



REGD. TRADEMARK

2826